

平成21年度

**大空町教育委員会の活動状況に
関する点検・評価報告書**

平成22年9月

大空町教育委員会

は じ め に

～ 事務の点検・評価の意義及び取組について ～

今日、教育を取り巻く環境がめまぐるしく変化する中で、教育委員会においては、責任体制の明確化や体制の充実を図り、教育行政の中心的な担い手としてその役割を果たしていくことが求められております。

平成20年6月に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部改正により、第27条において「教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。」と定められ、教育委員会の事務の管理・執行状況について、毎年、点検・評価を実施することが義務づけられました。

点検・評価の具体的な項目や指標について、国では細部にわたる項目等は定めておらず、各教育委員会がそれぞれの実情を踏まえて決定し、報告書を作成して議会や町民に公開し、今後の教育行政の推進に活かしていくこととされております。

このことを受け、大空町教育委員会としては、効果的な教育行政の推進に資するとともに、町民の皆様への説明責任を果たすため、教育委員会の事務の管理・執行状況について、毎年度、点検・評価を行い、報告書を作成し平成20年度分から公表しています。

大空町教育委員会としては、『北海道教育委員会の活動状況に関する点検・評価報告書』を参考に、点検・評価の実施方法及び報告書の様式について改善・充実を図りながら、先に策定しました「大空町教育推進計画」に基づく教育施策の着実な推進に努めてまいりたいと考えていますので、町民の皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成22年9月

大空町教育委員会

目 次

はじめに

～ 事務の点検・評価の意義及び取組について ～

第1部 教育委員会の活動状況

1 教育委員	1
2 教育委員会の会議等の開催状況	1
(1) 教育委員会会議と付議された案件等	1
(2) 教育委員会協議会の開催状況	4
3 条例・規則等の制定、計画等の策定状況	6
(1) 条例・規則・要綱・規程	6
(2) 主な計画等の策定状況	7
4 教育委員会委員の活動状況	7
5 教育関係機関等の活動状況	8
6 学校に対する指導・助言・指示等の状況	8
(1) 通知・通達等	8
(2) 校長会議及び教頭会議における示達等	9
7 町民に対する情報提供	11
8 平成21年度教育予算の最終状況	12
9 平成21年度教育予算の主な事業に係る最終予算	13

第2部 学校教育活動に係る反省・評価

1 平成21年度大空町教育推進方針(学校教育関係分)に係る反省・評価	15
2 各幼稚園・各小中高等学校における反省・評価	16
3 平成21年度全国学力・学習状況調査結果からみた大空町の実態	18

第3部 社会教育活動に係る反省・評価

1 平成21年度大空町教育推進方針(社会教育関係分)に係る反省・評価	19
2 平成21年度大空町社会教育推進計画に係る反省・評価	20

第1部 教育委員会の活動状況

1 教育委員

大空町は、平成18年3月31日に旧女満別町と旧東藻琴村が合併して誕生しました。

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の附則第8条で、最初に任命される委員の任期は、「定数が5名の場合は、二人が4年、一人が3年、一人が2年、一人が1年とする。この場合において、各新委員の任期は、地方公共団体の長が定める。」とされていることから、下記の表の任期となっている。

役 職	委 員 名	任 期	期
委 員 長	合 田 秀 樹	平成18年6月12日 ~ 20年6月11日 平成20年6月12日 ~ 24年6月11日	期 期
委 員 長 職務代理者	畠 山 俊 弘	平成18年6月12日 ~ 21年6月11日 平成21年6月12日 ~ 25年6月11日	期 期
委 員	田 口 るり子	平成19年6月12日 ~ 23年6月11日	期
委 員	丹 羽 早 苗	平成19年6月12日 ~ 22年6月11日	期
委員(教育長)	中 村 保	平成18年6月12日 ~ 22年6月11日	期

* 田口委員は、1年任期の前任者の後任である。

* 丹羽委員は、前任者が任期途中で退任されたため、残任期間となった。

2 教育委員会の会議等の開催状況

(1) 教育委員会会議と付議された案件等

教育委員会会議は、原則として公開であるが、個人情報に係る場合は非公開としている。また、会議は毎月1回を定例としているが、急な案件がある場合は随時開催している。

* 回数は年度初めの4月から年度末の3月までの開催回数を表記

回数	開催年月日	出席数	開催場所	付議案件(報告、議案、その他)	公開別	結果
第1回	平成21年4月14日	5名	女満別研修会館第2会議室			
				〔報告〕 ・大空町女満別給食センター温水ボイラーの故障について ・学校職員の事故報告について 〔議案〕 ・大空町立学校評議員の委嘱について ・大空町体育指導委員の解嘱について ・大空町体育指導委員の委嘱について 〔その他〕 ・「大空町学び推進月間」について	公 開 非 公 開 公 開 公 開	議 決 議 決 議 決 議 決 議 決
第2回	平成21年5月18日	5名	東藻琴総合支所第2会議室			
				〔報告〕 ・平成21年度大空町一般会計予算のうち教育費関係補正予算(第1号)について	公 開	議 決

				〔議案〕 ・大空町学校給食センター運営委員会委員の解嘱及び委嘱について ・平成21年度大空町教育推進方針について ・平成21年度大空町一般会計予算のうち教育費関係補正予算(第2号)について ・奨学金の貸付について 〔その他〕 ・平成21年度大空町教育委員会事務局の経営方針について	公 開 公 開 非公開	議決 議決 議決
第3回	平成21年6月9日	5名	女満別研修会館第2会議室			
				〔議案〕 ・準要保護児童生徒の認定について ・幼稚園保育料及び預かり保育所保育料の減免に係る準要保護世帯の認定について	非公開 非公開	議決 議決
第4回	平成21年7月17日	5名	東藻琴総合支所第2会議室			
				〔報告〕 ・大空町高等学校等通学費等助成に関する要綱の制定について ・平成21年度大空町一般会計予算のうち教育費関係補正予算(第3号) 〔議案〕 ・女満別小学校教育振興事業補助要綱の制定について ・第9地区教科用図書採択教育委員会協議会委員の任命について ・準要保護児童生徒就学援助費の支給停止について ・準要保護児童生徒の認定について ・奨学金の貸付について 〔その他〕 ・大空町学校教育研究会実施要領について ・大空町英語活動推進教諭の業務実施要領について ・平成21年度地域活性化経済対策事業(教育委員会関連)について	公 開 公 開 公 開 非公開 非公開 非公開	議決 議決 議決 議決 議決
第5回	平成21年8月10日	5名	東藻琴総合支所第2会議室			
				〔報告〕 ・大空町教育委員会事務局職員の任命について ・平成21年度大空町一般会計予算のうち教育費関係補正予算(第4号)について 〔議案〕 ・大空町立学校職員の処分について ・大空町立学校体育文化振興補助要綱の一部を改正する告示の制定について ・平成22年度に使用する小学校及び中学校用教科用図書並びに平成22年度使用教科用図書のうち学校教育法第107条に規定する教科用図書の採択について ・平成20年度大空町教育委員会の活動状況に関する点検・評価報告書について ・準要保護児童生徒の認定について ・幼稚園保育料及び預かり保育所保育料の減免に係る準要保護世帯の認定について	公 開 公 開 非公開 公 開 公 開 非公開 非公開	議決 議決 議決 議決 議決 議決 議決
第6回	平成21年9月24日	5名	東藻琴総合支所第2会議室			
				〔報告〕 ・女満別小学校建設工事請負契約等の締結について ・平成21年度全国学力調査の結果について ・大空町立幼稚園入園料及び保育料に関する条例の一部を改正する条例の制定について ・使用料・手数料の見直しについて ・文化財保護条例の策定の取り組みについて ・平成21年度大空町一般会計予算のうち教育費関係補正予算(第5号)について	公 開 公 開 公 開 公 開 公 開	議決 議決 議決 議決 議決

				〔議案〕 ・幼稚園保育料及び預かり保育所保育料の減免に係る準要保護世帯の認定について 〔その他〕 ・平成21年度夏季休業中の研修等の態勢について	非公開	議決
第7回	平成21年10月8日	5名	東藻琴総合支所第2会議室			
				〔報告〕 ・小学校教育用パーソナルコンピューター導入状況について ・A型インフルエンザの発生状況について	公開 公開	議決 議決
第8回	平成21年11月18日	5名	女満別研修会館第2会議室			
				〔報告〕 ・網走地方教育研修センター組合理約の変更について ・北海道東藻琴高等学校授業料等徴収条例の一部を改正する条例制定について ・使用料改正に伴う社会教育施設関係条例の一部を改正する条例制定について ・北海道東藻琴高等学校国内研修事業補助要綱の制定について	公開 公開 公開 公開	議決 議決 議決 議決
第9回	平成21年12月21日	5名	東藻琴総合支所第2会議室			
				〔報告〕 ・平成22年度特別支援学級入級に係る児童・生徒の就学について ・指定管理者の指定について ・平成21年度大空町一般会計予算のうち教育費関係補正予算(第6号)について 〔議案〕 ・網走地方教育研修センター組合理約の変更について ・大空町立学校管理規程の一部を改正する訓令の制定について ・大空町スクールバス運行規程の一部を改正する告示の制定について	非公開 公開 公開 公開 公開 公開	議決 議決 議決 議決 議決 議決
第10回	平成22年1月26日	5名	女満別研修会館第2会議室			
				〔報告〕 ・大空町学力向上プランについて ・東藻琴高等学校における不祥事について 〔議案〕 ・大空町教育委員会事務組織規則の一部を改正する規則の制定について ・大空町教育委員会職員の勤務時間、休暇等に関する規則の一部を改正する規則の制定について ・大空町教育委員会事務決裁規程の一部を改正する訓令の制定について ・大空町立学校職員の私有車の公務使用に関する要綱の一部を改正する訓令の制定について ・大空町立学校体育文化振興補助要綱の一部を改正する告示の制定について ・使用料改正に伴う社会教育施設関係規則の一部を改正する規則の制定について ・大空町教育委員会事務局職員の任免について	公開 公開 公開 公開 公開 公開 公開 公開	議決 議決 議決 議決 議決 議決 議決 議決
第11回	平成22年2月22日	5名	東藻琴総合支所第2会議室			
				〔報告〕 ・スクールバス等の事故について ・全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果について ・大空町総合計画(教育委員会関係)ローリングについて 〔議案〕 ・平成21年度大空町一般会計予算のうち教育費関係補正予算(第7号)について ・大空町高等学校等通学費等助成に関する要綱の制定について ・平成22年度大空町一般会計予算のうち教育費関係予算について ・準要保護児童生徒の認定について	公開 公開 公開 公開 公開 公開 非公開	議決 議決 議決 議決 議決 議決 議決

(2) 教育委員会協議会の開催状況

教育委員会協議会は、委員各位の自由な意見交換の場として、必要に応じて非公開で開催している。

回数	開催年月日	開催場所	出席数	公開別
1	平成21年4月14日	女満別研修会館第2会議室	5名	非公開
	〔協議題〕・学校における国旗・国歌の適正な実施について ・女満別小学校と豊住小学校の統合について			
2	平成21年5月18日	東藻琴総合支所第2会議室	5名	非公開
	〔協議題〕・女満別小学校と豊住小学校の統合推進について			
3	平成21年6月9日	女満別研修会館第2会議室	5名	非公開
	〔協議題〕・学校給食センターの食肉納入に係る取扱いについて			
4	平成21年7月17日	東藻琴総合支所第2会議室	5名	非公開
	〔協議題〕・平成20年度大空町教育委員会の活動状況に関する点検・評価報告書 (案)について ・大空町立学校職員の処分について			
5	平成21年9月24日	東藻琴総合支所第2会議室	5名	非公開
	〔協議題〕・大空町立学校職員の処分経過について ・豊住小学校適正規模懇談会の経過について			
6	平成22年1月26日	女満別研修会館第2会議室	5名	非公開
	〔協議題〕・平成22年度全国学力・学習状況調査について ・女満別小学校と豊住小学校の統合について			
7	平成22年2月22日	東藻琴総合支所第2会議室	5名	非公開
	〔協議題〕・女満別小学校と豊住小学校との統合について			
8	平成22年3月29日	東藻琴総合支所第2会議室	4名	非公開
	〔協議題〕・豊住小学校と女満別小学校の統合に関するアンケート調査について			

3 条例・規則等の制定、計画等の策定状況

平成21年度中に制定された条例は3、規則は13、要綱等は10である。

(1) 条例・規則・要綱・規程

類別	題 名	公布年月日	施行年月日
条例	・大空町立幼稚園入園料及び保育料に関する条例の一部を改正する条例	21・9・17	22・4・1
	・北海道東藻琴高等学校授業料等徴収条例の一部を改正する条例	21・12・17	22・4・1
	・大空町手数料条例等の一部を改正する条例	21・12・17	22・4・1
規則	・大空町教育委員会事務組織規則の一部を改正する規則	22・3・12	22・4・1
	・大空町教育委員会職員の勤務時間、休暇等に関する規則の一部を改正する規則	22・3・12	22・4・1
	・大空町東藻琴生涯学習センター条例施行規則の一部を改正する規則	22・3・15	22・4・1
	・大空町東藻琴公民館条例施行規則の一部を改正する規則	22・3・15	22・4・1
	・大空町女満別伝承館条例施行規則の一部を改正する規則	22・3・15	22・4・1
	・大空町女満別武道館条例施行規則の一部を改正する規則	22・3・15	22・4・1
	・大空町女満別ゲートボールセンター条例施行規則の一部を改正する規則	22・3・15	22・4・1
	・大空町女満別屋外ゲートボール場条例施行規則の一部を改正する規則	22・3・15	22・4・1
	・大空町体育施設条例施行規則の一部を改正する規則	22・3・15	22・4・1
	・大空町B & G海洋センター条例施行規則の一部を改正する規則	22・3・15	22・4・1
	・大空町図書館条例施行規則の一部を改正する規則	22・3・15	22・4・1
	・大空町女満別研修会館条例施行規則の一部を改正する規則	22・3・15	22・4・1
	・大空町屋内ゲートボール場すぱーく東藻琴条例施行規則の一部を改正する規則	22・3・15	22・4・1
告示	・大空町高等学校等通学費等助成に関する要綱	21・6・18	21・4・1
	・女満別小学校教育振興事業補助要綱	21・6・18	21・8・5
	・大空町立学校体育文化振興補助要綱の一部を改正する告示	21・8・10	21・8・10
	・北海道東藻琴高等学校国内研修事業補助要綱	21・11・25	22・4・1
	・大空町スクールバス運行規程の一部を改正する告示	22・3・12	22・4・1
	・大空町立学校体育文化振興補助要綱の一部を改正する告示	22・3・12	22・4・1
	・大空町高等学校等通学費等助成に関する要綱	22・3・12	22・4・1
訓令	・大空町立学校管理規程の一部を改正する訓令	22・3・12	22・4・1
	・大空町教育委員会事務局決裁規程の一部を改正する訓令	22・3・12	22・4・1
	・大空町立学校職員私有車の公務使用に関する要綱の一部を改正する訓令	22・3・12	22・4・1

(2) 主な計画等の策定状況

年月日	計 画 等 名
21.3.30	大空町教育推進計画（平成21～28年度）
21.5.18	平成21年度大空町教育推進方針
21.6.1	平成21年度社会教育推進計画

4 教育委員会委員の活動状況

教育委員会委員は、教育委員の定例会議や協議会のほか、網走管内及び網走ブロック教育委員会協議会の総会・研修会、町内の各幼稚園や各小中高等学校の入学式・卒業式への参列、学校視察などの活動をしている。

このほか教育委員長は、毎回の定例町議会に出席している。

開催年月日	開催場所	出席委員数	備 考
平成21年4月3日	東藻琴農村環境改善センター	5名	学校職員辞令交付式
平成21年4月6日 平成21年4月9日	各幼稚園・各学校	5名	各幼稚園・各小中高等学校の入学式へ参列
平成21年5月18日	町内	5名	大空町教育懇話会
平成21年5月28日	網走市	教育委員長 教育長	網走管内教育委員会協議会総会・研修会
平成21年7月1日	網走市	5名	網走ブロック教育委員会協議会総会・研修会
平成21年7月9日	札幌市	5名	北海道市町村教育委員研修会
平成21年7月15日	女満別小学校	5名	町内教育施設視察
平成21年7月27日	東藻琴農村環境改善センター	3名	第3回学校教育研修会
平成21年11月18日 平成21年11月20日	稲城市	5名	稲城市教育委員会視察
平成21年12月7日	網走市	5名	網走管内市町村教育委員大会
平成22年1月10日	議事堂文化ホール	5名	大空町成人式
平成22年2月1日 平成22年2月8日	各幼稚園・各学校	5名	各幼稚園・各小中高等学校の視察（小・中学校では全学級で公開された授業を参観）
平成22年3月4日	東藻琴農村環境改善センター	5名	網走管内市町村教育推進会議
平成22年3月1日 平成22年3月24日	各幼稚園・各学校	5名	各幼稚園・各小中高等学校の卒業式へ参列

5 教育関係機関等の活動状況

条例等の定めに基づいて委嘱又は任命された委員で構成する教育関係機関等においては、様々な活動がなされている。

機 関 名 等	委員数	主な協議事項及び活動内容
大空町社会教育委員会	16	<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育委員全体会議（3回） ・平成21年度大空町社会教育計画の策定と反省評価 ・各種社会教育事業への参画・観察
大空町就学指導委員会	12	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援学級入級並びに特別支援学校入学に係る児童生徒の就学の適正について
大空町学校給食センター運営委員会	12	<ul style="list-style-type: none"> ・平成20年度大空町学校給食収支決算について ・平成21年度大空町学校給食収支予算について ・大空町学校給食費の決定について
大空町体育指導員会議	20	<ul style="list-style-type: none"> ・平成21年度事業計画について ・自主研修について ・各種社会体育事業の主催・支援・協力
大空町青少年健全育成指導員会議	12	<ul style="list-style-type: none"> ・平成21年度活動計画について ・大空町青少年健全育成町民会議との連携
大空町図書館運営協議会	5	<ul style="list-style-type: none"> ・平成20年度大空町図書館事業及び実績報告について ・平成21年度大空町図書館事業計画について ・平成22年度大空町図書館事業計画について
大空町生涯学習奨励員会	20	<ul style="list-style-type: none"> ・町民大学の企画・運営 ・生涯学習情報の提供 ・町民の生涯学習活動支援
大空町学校評議員会議	25	<ul style="list-style-type: none"> ・各幼稚園・各小中高等学校の経営計画概要の説明、意見交換 ・各幼稚園、各小中高等学校毎に評議員会を開催
大空町地区公民館長会議	12	<ul style="list-style-type: none"> ・大空町地区公民館の管理運営について ・大空町地区公民館の整備計画について ・大空町地区公民館の地域集会施設(仮称)への移行に係る修繕基準等について

6 学校に対する指導・助言・指示等の状況

学校に対する指導・助言・指示等は、通知・通達等によるほか、定例の校長会議や教頭会議も含めて年間を通して行っている。また、事案の発生等に応じて随時の指導・助言・指示も行っている。

(1) 通知・通達等

年月日	件 名
21.4.2	平成21年度全国学力・学習状況調査の実施について（通知）
21.4.10	「大空町学び推進月間」について（通知）
21.8.27	学校における新型インフルエンザへの対応について（通知）
21.11.12	教職員の争議行為について（通達）
21.11.12	教職員の争議行為に係る対応等について（通知）
21.12.2	新型インフルエンザによる臨時休業等の措置後の授業時数の確保について（通知）

(2) 校長会議及び教頭会議における示達等

校長会議は、各幼稚園、各小中高等学校の園長・校長が参加して毎月1回を定例として開催している。教頭会議は、各小中高等学校の教頭が参加して毎月1回を定例として開催している。両会議の内容は全く同様なので、ここでは校長会議における主な示達内容を掲載する。

開催年月日	主 な 示 達 等
21. 4. 2 (第1回)	<ul style="list-style-type: none"> ・主任の命課について ・勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について ・卒業式における国歌斉唱時の起立の状況について ・全国学力・学習状況調査の実施について ・全国体力・運動能力等調査の実施について ・平成21年度学校教育指導について ・大空町教育推進計画(21～28年度)の実施について ・平成21年度大空町教育経営計画書『大空町の教育』の発行について ・入学式における国旗・国歌の適正な実施に向けて ・3月の学校経営報告書の交流について
21. 4. 20 (第2回)	<ul style="list-style-type: none"> ・「大空町学び推進月間」及び「大空町学力・体力向上プラン」の推進について ・平成20年度大空町教育推進の方針の反省・評価について ・平成21年度オホーツク教育推進計画の基本方針の実施について ・卒業式・入学式における国旗・国歌の適正な実施に係る結果について ・不審者対策について
21. 5. 22 (第3回)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成21年度大空町教育推進方針について ・平成21年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の実施について ・平成21年度学校職員評価の実施について ・勤務手当に係る評定・判定について ・第3回大空町学校教育研修会の実施について ・学校としての組織的かつ適切な情報発信について ・交通安全・交通ルールの遵守 ・インフルエンザの流行について ・4月の学校経営報告書の交流について
21. 6. 12 (第4回)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成21年度の学校教育指導について ・学校職員評価に係る継続観察と記録化について ・第3回学校教育研修会について ・読書活動の促進について ・住宅周辺環境整備について ・5月の学校経営報告書の交流について
21. 7. 14 (第5回)	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員の服務規律の遵守について ・地球温暖化防止に係る指導計画の提出について ・第3回学校教育研修会について ・夏期休業中の研修計画の取扱いについて ・平成22年度教頭昇任候補者について ・学校と家庭・地域との連携について ・平成21年度北海道公立学校教育課程実践研究成果(論文)の募集について ・6月の学校経営報告書の交流について
21. 8. 12 (第6回)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成22年度教頭昇任候補者について ・第3回大空町学校教育研修会について ・服務規律の徹底について ・上半期の課題解決への方策・スケジュールの評価・改善について ・夏季休業中の勤務態勢等の集約について

	<ul style="list-style-type: none"> ・7月の学校経営報告書の交流について
21.9.14 (第7回)	<ul style="list-style-type: none"> ・上半期学校課題解決スケジュールの評価結果の提出について ・下半期学校課題解決スケジュール表の提出について ・平成21年度全国学力・学習状況調査結果の取扱い及び活用について ・町内統一しての学力検査の実施について ・インフルエンザの流行について ・8月の学校経営報告書の交流について
21.10.13 (第8回)	<ul style="list-style-type: none"> ・学校職員の不祥事再発防止の取組について ・時間外勤務縮減に向けた取組について ・勤勉手当に係る勤務成績の判定について ・平成22年度当初人事異動について ・21年度学校評価の実施について ・9月の学校経営報告書の交流について
21.11.11 (第9回)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成22年度当初人事異動について ・平成21年度「大空町学校評価システム」の実施について ・行事後の学習指導・生活指導の充実について ・秋の読書習慣について ・インフルエンザによる休校・学年閉鎖に係る授業日数等の確保対策について ・教育委員による学校視察について ・10月の学校経営報告書の交流について
21.12.8 (第10回)	<ul style="list-style-type: none"> ・教育委員による学校視察について ・インフルエンザによる休校・閉鎖にかかる授業時数の確保について ・長期休業中の校外研修等の充実について ・年度末学校評価の準備について ・卒業式・入学式における国旗・国歌の適正な取扱いについて ・11月の学校経営報告書の交流について
22.1.13 (第11回)	<ul style="list-style-type: none"> ・教育委員による学校視察について ・卒業式・入学式における国旗・国歌の適正な取扱いについて ・冬季長期休業中の勤務態様等実態の集約について ・勤務手当成績区分決定結果について ・平成22年度全国学力・学習状況調査の実施について ・12月の学校経営報告書の交流について
22.2.22 (第12回)	<ul style="list-style-type: none"> ・学校評価の実施について ・教職員人事異動について ・大空町教育推進方針の評価について ・卒業式における国旗・国歌の適正な取扱いについて ・学校事故発生時の緊急対応について ・1月の学校経営報告書の交流について
22.3.16 (第13回)	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員評価結果の提出について ・下半期課題解決スケジュール結果の提出について ・学校評価結果の分析とまとめの提出について ・卒業式、入学式における国旗・国歌の適正な実施にかかる道教委の今後の取組について ・平成21年度大空町教育推進方針（学校教育関係）の評価結果について ・2月の学校経営報告書の交流について

7 町民に対する情報提供

町民の公益に係る情報や教育委員会の活動に対する理解の促進及び学習情報の提供等に資するため、以下の情報提供を行っている。

(1) 情報の提供

情報誌関係	掲載内容
広報「大空」への掲載(随意)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 幼稚園児の募集 ・ 町民大学の案内 ・ 女満別小学校改築に係る情報 ・ 幼稚園教諭(嘱託を含む)の募集 ・ 奨学生の募集 ・ 小学校入学児童の紹介 ・ 就学費用の援助 など
広報「まちのお知らせ」への掲載(随意)	
生涯学習情報誌「はばたき」(毎月)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各種社会教育事業の情報 ・ 社会教育関係団体の情報 ・ 大空町図書館の情報 ・ 東藻琴高等学校の情報 ・ 各種募集案内 ・ 町民の文芸欄 ・ 文化公演の案内 ・ 給食センターの情報 ・ 町民文化祭の案内 など

(2) 図書館閲覧

平成21年度大空町教育経営計画書『大空町の教育』(6月発行)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成21年度大空町教育推進の概要(教育推進方針、主な教育予算及び事業、事務局の組織図及び事務分掌 など) ・ 平成21年度社会教育推進計画 ・ 各幼稚園及び各小中高等学校の学校経営の概要 ・ 生涯学習・スポーツ施設利用案内 ・ 大空町の教育の歩み ・ 大空町の各種委員・教育関係団体・施設 など
--------------------------------	--

(3) 郷土資料館閲覧

女満別地区郷土資料台帳	<ul style="list-style-type: none"> ・ 女満別郷土資料館に保存・展示されている物品についての写真と説明文を掲載 ・ 東藻琴ふるさと資料館に保存・展示されている物品についての写真と説明文を掲載 ・ 女満別地区郷土資料台帳と東藻琴地区郷土資料台帳に掲載されている物品の内から重複しているものを除き全町分を1冊にまとめて掲載
東藻琴地区郷土資料台帳	
大空町郷土資料台帳	

8 平成21年度教育予算の最終状況

平成21年度教育費の最終予算は、1,222,119千円で、一般会計総予算の約13%を占めている。

(千円)

項 及 び 目	予 算 額	項 及 び 目	予 算 額
1 教育総務費	63,696	6 社会教育費	180,090
(1) 教育委員会費	2,051	(1) 社会教育総務費	68,138
(2) 事務局費	30,109	(2) 青少年教育費	6,265
(3) 奨学金	3,017	(3) 芸術文化振興費	4,230
(4) 教員住宅費	28,519	(4) 公民館費	42,177
2 小学校費	246,749	(5) 図書館費	36,995
(1) 学校管理費	84,133	(6) 社会教育施設費	22,285
(2) 教育振興費	14,048	7 保健体育費	228,293
(3) 学校建設費	148,568	(1) 保健体育総務費	6,504
3 中学校費	380,889	(2) 体育施設費	83,836
(1) 学校管理費	302,308	(3) ゲートボールセンター費	26,231
(2) 教育振興費	10,257	(4) 海洋センター費	30,023
(3) スクールバス運行費	68,324	(5) 給食センター費	81,699
4 高等学校費	70,318	計	1,222,119
(1) 定時制高等学校管理費	44,985		
(2) 教育振興費	3,505		
(3) 高等学校実習費	16,377		
(4) 寄宿舍費	5,451		
5 幼稚園費	52,084		
(1) 幼稚園費	52,084		

9 平成21年度教育予算の主な事業に係る最終予算

事業名	事業費	主な事業内容
教育総務費		
教育行政運営事業	2,051	・教育委員の活動
教育委員会事務局運営事業	58,628	・女満別高等学校振興協議会活動への補助 ・中体連への補助 ・大空町学校教育振興協議会活動への補助 ・網走東学区高等教育機関への通学費等の経費助成 ・学校教育施設建設基金積立金
奨学金貸付事業	3,017	・経済的に就学困難な者に対する学資貸付
小学校費		
女満別小学校管理運営事業	33,087	・小学校運営費、教育用パソコン、ICT備品整備
豊住小学校管理運営事業	18,286	・小学校運営費、教育用パソコン、ICT備品整備
東藻琴小学校管理運営事業	28,369	・小学校運営費、教育用パソコン、ICT備品整備
小学校教育振興事業	5,419	・要保護・準要保護世帯及び特別支援教育を要する児童世帯への就学援助 ・児童の英語活動の効率的な展開に係る調査研究
女満別小学校教育振興事業	3,873	・教科用、実験実習用教材文具等の整備
豊住小学校教育振興事業	1,975	・同上
東藻琴小学校教育振興事業	2,781	・同上
女満別小学校改築事業	148,568	・校舎建設
中学校費		
女満別中学校管理運営事業	31,508	・中学校運営費、ICT備品整備
女満別中学校教育振興事業	4,529	・教科用、実験実習用教材文具等の整備
東藻琴中学校管理運営事業	21,620	・中学校運営費、ICT備品整備
東藻琴中学校教育振興事業	2,841	・教科用、実験実習用教材文具等の整備
女満別中学校耐震補強事業	242,767	・耐震補強工事
中学校教育振興事業	2,293	・要保護・準要保護世帯及び特別支援教育を要する生徒世帯への就学援助
中学校環境整備事業	6,413	・東藻琴中学校グラウンド整備
語学指導外国青年誘致事業	594	・語学指導助手による語学指導経費
スクールバス運行事業	68,324	・スクールバス運営費
幼稚園費		
女満別幼稚園管理運営事業	31,752	・幼稚園運営経費
東藻琴幼稚園管理運営事業	14,599	・同上
幼稚園環境整備事業	5,733	・東藻琴幼稚園屋根回収
社会教育費		
生涯学習推進事業	8,730	・教育文化合宿、各種講座 ・女性教育振興 ・高齢者教育振興 ・子育て支援活動 ・学校支援活動
社会教育行政運営事業	534	・社会教育委員の活動
指定管理者委託事業	20,626	・(財)女満別青少年育成事業協会補助金

青少年教育振興事業	2,080	・青少年合宿、各種研修会参加、ファームスクール ・子ども会活動及び少年教育活動への補助 ・子ども放課後週末活動支援
姉妹都市・友好町交流事業	2,188	・稲城市及び氷川町との教育交流
人づくり研修事業	100	・町民の自主企画研修事業への補助
青年教育振興事業	1,501	・成人式 ・青年団体協議会活動への支援 ・女満別龍舞隊への活動支援
青少年健全育成運営事業	793	・青少年健全育成指導員の活動
芸術文化振興事業	4,230	・青少年文化劇場鑑賞補助 ・町民文化祭（文化展及び芸能祭）への活動支援 ・文化団体協議会への活動支援 ・芸術文化鑑賞 ・文化財保全活動
施設管理費		
公民館管理運営事業	42,177	・地区公民館12館の維持管理 ・本郷、大東、巴沢公民館の改修及び整備
伝承館管理運営事業	2,594	・清掃委託
生涯学習センター管理運営事業	3,331	・清掃委託
体育施設一般管理事業	7,103	・清掃委託 他
農村環境改善センター管理運営事業	23,426	・指定管理委託
体育施設管理運営事業	55,526	・武道館、屋外ゲートボール場、スパーク ほか
ふるさと資料館施設管理事業	142	・施設管理
山園ふるさとセンター施設管理事業	162	・施設管理
研修会館管理運営事業	15,756	・指定管理委託
図書館管理運営事業	36,995	・指定管理委託
ゲートボールセンター管理運営事業	32,418	・指定管理委託
社会教育施設整備事業	300	・各種社会教育施設整備
保健体育費		
保健体育総務事業	5,204	・体育指導員報酬 ・学校開放事業、スポーツ活動 ・体育協会への活動支援 ・スポーツ少年団への活動支援 ・マラソン大会実行委員会への活動支援 ・上部大会への出場経費補助
B & G 海洋センター管理運営事業	46,379	・指定管理委託 ・海洋クラブへの活動支援 ・総合型地域スポーツクラブ支援 ・施設整備
女満別給食センター管理運営事業	57,294	・給食調理業務委託料 ・学校給食運営委員報酬
東藻琴給食センター管理運営事業	24,405	・給食調理業務委託料 ・学校給食運営員報酬

第2部 学校教育活動に係る反省・評価

1 平成21年度 大空町教育推進方針に係る反省・評価

平成21年度大空町教育推進方針は、今年度からスタートした「大空町教育推進計画(平成21～28年度)」の実現を目指すべく、計画内容を具体的・重点化して設定したものである。

大空町教育推進方針の末尾の括弧内に、「大空町教育推進計画」に示されている基本目標、基本方向、観点の数字を記し、それとの係わりを明らかにしてある。

5段階評定尺度

- 5(大変良かった) 所期の目的に向けた創意工夫や努力があり、成果を上げた。
4(良かった) 若干問題はあったが、所期の目的に向けた実績となった。
3(普通) 実施はできたが、問題・課題がある。
2(良くない) 所期の目的に一部そった形で実施はできたが問題・課題がある。1(大変良くない) 所期の目的には至らず、今後一層の解決や改善努力がいる。

下の表中の【 】及び()内の数値は5段階の評定尺度に基づき、各幼稚園、各小中高等学校が実施した評価点の平均値である。

平成21年度大空町教育推進方針の反省・評価(学校教育関係分)

1 確かな学力の定着を目指し、授業の質的改善を図る。(基本目標1～基本方向1,2)【3.49】 具体的方策

(1) 学習指導の工夫改善、補充学習、授業評価などによりわかる授業を実践し、確かな学力の定着を目指す。(観点1) (3.71)

評価 保護者と児童による公開授業の評価を実施し、授業の質の向上を図った。
「計算基礎」を実施し、基礎学力の向上に努めた。

(2) 家庭と連携し、発達段階に応じた家庭学習習慣の形成を促進する。(観点1) (3.00)

評価 夏季・冬季休業日にも個々に応じた課題などにより、家庭学習習慣を促した。

(3) 全小中学校の全学級において、全国標準学力検査を実施して学習の定着度を検証し、学習指導の改善・充実に活かす。(観点1) (3.70)

評価 全校で全国標準学力検査を実施し、改善に努めた。
多人数学級の個別指導を町補助教諭や外部人材によるチームティーチングを実施し、個々の学習意欲の向上や学力向上のための支援に努めた。

(4) 幼・小・中における特別支援教育の充実に努める。(観点3) (3.70)

評価 特別支援教育に係る学校支援体制の確立(関係機関のネットワークづくりなど)が必要である。

(5) 新教育課程の実施や移行措置への対応を適切に行う。(3.75)

評価 移行措置2年目及び完全実施に向けた、教育課程の見直しを進めた結果、発展性・系統性のある指導計画の充実に図られた。

(6) 各校種における地球温暖化問題に関する学習内容を整理し体系化する。(観点7)(3.07)

評価 環境教育を計画的かつ段階的に進めるため、全体計画策定のための研究を推進していく必要がある。

2 豊かな心と健やかな体を育む教育活動の充実に努める。(基本目標2～基本方向3,4)【3.44】 具体的方策

(1) 道徳の時間の授業公開や新教育課程に基づく指導計画の作成など、道徳教育の充実に努める。(観点10) (3.30)

評価 道徳の時間の授業公開はまだ少ないが、参観日において主体的に公開が行われているところもある。

道徳の授業が計画的に行われていないところがあり、改善が必要である。

(2) 学校や家庭における読書活動の促進に努める。(観点11) (3.38)

評価 朝読書の時間は必ず担任も付き、読みやすい環境づくりに努めた。
読書環境が整備され、児童の読書意欲が確実に高まっている。

(3) いじめや不登校などの問題行動の未然防止・早期解決に努める。(観点13) (3.50)

評価 教育相談日や生徒指導交流に取り組んだ。
校内生徒指導委員会の開催、家庭訪問などの迅速な対応、地道な担任の指導が必要である。

**(4) 学校や家庭における遊びや運動を奨励して子ども達の体力づくりを推進する。(3.63)
(観点14)**

評価 少年団の立ち上げ等、地域と一体となって子供の体力づくりを推進した。

(5) 学校・家庭・地域と連携して「早寝・早起き・朝ごはん」など、子ども達の基本的な生活習慣(生活リズム)の確立に努める。(観点15,25) (3.38)

評価 夏季・冬季休業日などで基本的な生活習慣の確立に努めた。
幼児の基本的な生活習慣の育成に向けて、実態把握とわかりやすい指導に努めた。

**3 信頼に応える学校づくりを推進する。(基本目標3～基本方向5,6) 【3.74】
具体的方策**

(1) 学校評価(自己評価・児童生徒評価・学校関係者評価など)を充実して学校改善を図るとともに、開かれた学校づくりを推進する。(観点18) (4.13)

評価 学校評価を保護者、地域に公開し、改善に努めた。
学校評価に職員の前向きな意見が反映されるようになり、次年度教育課程編成に
とまない経営参加意識が高まった。

(2) 幼稚園・保育所と小学校、小学校と中学校の接続をスムーズにするとともに、異年齢の子ども達の経験を広めるため、幼・小・中・高校間及び同校種間の連携や交流を推進する。(観点19) (3.63)

評価 保育園との交流、小学校1年生の授業交流を実施した。
学校間連携が定着してきており、年長児は特に小学校への期待感につながっている。
校種間交流が盛んに行われたが、今後、実施目的の検討など計画的な交流が重要である。

(3) 学校教育指導の内容を高め、授業改善や校内研修の充実を図る。(観点21,22)(3.69)

評価 各園・各小中高等学校において北海道教育委員会指導主事による指導を受け、
授業改善を図ることができた。
校内研修の充実のため、理論学習や授業公開の積極的取り組みが必要である。

(4) 大空町学校教育振興協議会の活動などを通して、学校間における授業交流(公開研究会)や教職員の交流を推進する。(観点22) (3.69)

評価 管内規模による特別活動の授業公開を行うことができた。
大空町学校教育研究会による研究交流及び公開研究会が実施された。

(5) 学校教育の現状と課題について町民とともに研修し合う場として、第3回学校教育研修会を実施する。(観点23) (3.56)

評価 町民の参加が少なくテーマの設定や開催時期など運営の工夫が必要である。

4 地域全体で子どもを守り育てる体制づくりを推進する。(基本目標4～基本方向7,8) 【4.17】

具体的方策

(1) 幼稚園において新教育要領に基づく教育課程の編成・実施を適切に推進する。(観点26) (4.25)

評価 新幼稚園教育要領の基本理念である知・徳・体のバランスのとれた生きる力の基礎をはぐくむ教育の取り組みを進めることができた。

(2) 幼稚園における預かり保育を整備し、幼保一元化体制の充実を図る。(観点26)(4.25)

評価 「幼保一元化」の方向について検討を進めていく必要がある。

(3) 就学前の親子に対する子育て支援開放事業を推進する。(観点27) (4.00)

評価 家庭教育相談員や児童クラブ指導員との連携により、内容の充実を図ることができた。

子育て支援講演会では、保護者の参加が定着してきているが、仕事を持つ保護者への働きかけの工夫が必要である。

2 各幼稚園、各小中高等学校における反省・評価

各幼稚園、各小中高等学校における教育活動は、それぞれの園や学校で策定している学校（幼稚園）経営計画及び教育課程に基づき展開されている。

また、各幼稚園、各小中高等学校においては、年度末に「大空町学校評価システム」に基づいた学校評価（教職員による評価、児童生徒による評価、保護者等学校関係者による評価）を実施し、その結果に基づき次年度に向けた改善がなされている。

各幼稚園、各小中高等学校からは、年度末に学校評価結果が報告書として提出されているので、ここでの報告は割愛する。

3 平成21年度全国学力・学習状況調査結果から見た大空町の実態

平成21年4月21日に実施した全国学力・学習状況調査結果によると、町全体としての実態は次のとおりである。

(小学校 第6学年対象)

()内は20年度

平均正答率	小学校 国語		小学校 算数	
	A (知識)	B (活用)	A (知識)	B (活用)
大空町	63.4% (59.7%)	43.0% (42.5%)	66.9% (66.9%)	46.5% (46.9%)
北海道	66.0% (60.5%)	45.9% (46.4%)	74.1% (66.4%)	51.5% (47.7%)
全国	69.9% (65.4%)	50.5% (50.5%)	78.7% (72.2%)	54.8% (51.6%)
全道との比較	-2.6% (-0.8%)	-2.9% (-3.9%)	-7.2% (0.5%)	-5.0% (-0.8%)
全国との比較	-6.5% (-5.7%)	-7.5% (-8.0%)	-11.8% (-5.3%)	-8.3% (-4.7%)

国語A 全道平均とほぼ同様
(全道平均と同様)

算数A 全道平均より相当低い
(全道平均と同様)

国語B 全道平均とほぼ同様
(全道平均よりやや低い)

算数B 全道平均より低い
(全道平均と同様)

(中学校 第3学年対象)

()内は20年度

平均正答率	中学校 国語		中学校 数学	
	A (知識)	B (活用)	A (知識)	B (活用)
大空町	76.1% (75.1%)	73.8% (60.3%)	59.2% (56.3%)	53.5% (38.9%)
北海道	76.1% (72.7%)	72.6% (59.0%)	61.1% (60.3%)	55.4% (45.9%)
全国	77.0% (73.6%)	74.5% (60.8%)	62.7% (63.1%)	56.9% (49.2%)
全道との比較	0.0% (2.4%)	1.2% (1.3%)	-1.9% (-4.0%)	-1.9% (-7.0%)
全国との比較	-0.9% (1.5%)	-0.7% (-0.5%)	-3.5% (-6.8%)	-3.4% (-10.3%)

国語A 全道平均と同様
(全道平均とほぼ同様)

数学A 全道平均とほぼ同様
(全道平均よりやや低い)

国語B 全道平均とほぼ同様
(全道平均とほぼ同様)

数学B 全道平均とほぼ同様
(全道平均より相当低い)

全道平均と大空町の平均との差

差の分布		
高い	相当高い	7%以上
	高い	5%以上7%未満
	やや高い	3%以上5%未満
	ほぼ同様	1%以上3%未満
同様	同様	-1%以上1%未満

差の分布		
低い	ほぼ同様	-1%以上-3%未満
	やや低い	-3%以上-5%未満
	低い	-5%以上-7%未満
	相当低い	-7%以下

第3部 社会教育活動に係る反省・評価

1 平成21年度大空町教育推進方針に係る反省・評価

平成21年度大空町教育推進方針は、今年度からスタートした「大空町教育推進計画（平成21年度～28年度）」の実現を目指すべく、計画内容を具体化・重点化して設定したものである。

大空町教育推進方針の末尾の括弧内に、「大空町教育推進計画」に示されている基本目標、基本方向、観点の数字を記し、それとの係わりを明らかにしてある。

5段階評定尺度	
5（大変良かった）	所期の目的に向けた創意工夫や努力があり、成果を上げた。
4（良かった）	若干問題はあったが、所期の目的に向けた実績となった。
3（普通）	実施はできたが、問題・課題がある。
2（良くない）	所期の目的に一部そった形で実施はできたが問題・課題がある。
1（大変良くない）	所期の目的には至らず、今後一層の解決や改善努力がいる。

* 下の表中の〔 〕内の数値は、5段階の評定尺度にもとづいて実施した（ ）内の評価点の平均値である。

平成21年度大空町教育推進方針の反省・評価(社会教育関係分)

- | | | |
|---|--|--------|
| 1 | 地域全体で子どもを守り育てる環境づくりを推進する。(基本目標4～基本方向7,8) | 【3.86】 |
| | 具体的方策 | |
| | 家庭や地域の教育力の向上を目指し事業の充実を図る。(観点25、29) | (4.1) |
| | 体験や研修を通し、自然や地域について学ぶ機会の充実を図り、一層の連携化・交流化を促進する。(観点28) | (4.1) |
| | 様々な活動に協力いただけるボランティアの確保に努める。(観点29) | (3.5) |
| | 大空町青少年健全育成町民会議を中核として組織間の連携強化を図る。(観点30) | (3.6) |
| | 「平成21年度大空町青少年健全育成方針」の実現を目指し、学校・家庭・地域・各種団体間の連携による活動を工夫する。(観点30) | (4.0) |
| | 総括的な反省・評価 | |
| | より多くの講座を展開してきた。 | |
| | 学校等と連携し、総合的な学習の時間で環境学習・地域学習について実施でき、農業等を通じて食育についても学ぶことができた。 | |
| | 子育てサポートリーダー養成講座を実施できた。 | |
| | 子育て10カ条に基づいた事業を展開できた。 | |
| 2 | 豊かな学びをつくる生涯学習及び学校・地域社会と連携した社会教育活動を推進する。(基本目標5～基本方向9,10) | 【3.83】 |
| | 具体的方策 | |
| | 学習や事業に対する意見・要望等を把握し、主体的な学習や学習成果の活用に活かす。(3.6) | (観点31) |
| | 両地区で行われてきた各種事業の課題を整理し、全町的な視点からの解決を探る。(3.8) | (観点33) |
| | 老朽化が目立つ社会教育施設の計画的な整備を図る。(観点35) | (4.1) |
| | 総括的な反省・評価 | |
| | 学校と地域をつなぐ「学校支援地域本部」地域コーディネーターの配置により、スムーズな事業展開がなされた。 | |
| | 指導者、人材の発掘及び登録により、幅広い支援活動が必要である。 | |
| | アンケートを未実施地域での実施により、ニーズを把握できた。 | |
| | 子ども会統合に向けて動き出し、女性・文団についても両地区の特色を出しながら事業も整理統合されてきた。 | |

3 芸術・文化・スポーツ活動を推進する。(基本目標5～基本方向11, 12) 【3.84】

具体的方策

両地区をあわせた郷土資料や遺跡等の歴史を研究する団体「大空町郷土・歴史文化保勝会」を支援する。(観点36) (3.7)

郷土資料・遺跡巡りなど、住民が主体となる事業を展開する。(観点36) (3.0)

地域住民や民間組織が、芸術・文化活動に自主的・主体的に係わることのできる仕組みづくりを推進する。(観点37) (4.2)

生涯スポーツの普及・振興を図るため、総合型スポーツクラブの設立を推進する。(4.0)(観点39)

老朽化が目立つ社会体育施設の計画的な整備を図る。(観点41) (4.3)

総括的な反省・評価

大空町郷土・歴史文化保勝会による大空検定を実施することが決定した。聞き書きを中心とした検定は道内では例を見ない。

平成21年度から文化団体協議会が完全統合となり、表彰式及び第1回文団協まつりも盛会に終了した。

スポーツ縁日は、初の試みとして雪上の種目も取り入れた。

総合型地域スポーツクラブについては、設立に向けて準備を進めてきた。

両地区の郷土資料や文化財を知るためにも、保存マップ等を作成する必要がある。

社会教育施設及び体育施設について大部分ではあるが修繕工事等進んできている状況ではあるが、山園ふるさとセンター施設の使用状況は、ふきおろしマラソンの選手控室(1日)、300歳バレーボールの練習(山園自治会)5日間の使用状況であり、また、開拓資料置き場、災害避難所に指定されている。維持管理していくうえで、今後さらに老朽化していく部分で教育委員会の方向性を示していく必要があると思う。

2 平成21年度社会教育推進計画の反省・評価

大空町教育推進計画の具現化を目指して平成21年度社会教育推進計画を作成している。下記の枠内で示すように大きく5つの領域で事業を構成し推進している。

生涯学習推進事業	～ 6つの大事業・19の中事業・その他小事業で構成
家庭教育・子育て支援事業	～ 2つの大事業・5つの中事業・その他小事業で構成
青少年健全育成事業	～ 3つの大事業・10の中事業・その他小事業で構成
芸術文化振興事業	～ 2つの大事業・5つの中事業・その他小事業で構成
保健体育振興事業	～ 2つの大事業・7つの中事業・その他小事業で構成

本計画の位置づけ

大空町教育推進計画に基づく、平成21年度に実施する各事業をA(目的やねらい)・P(計画)・D(実施)・S(評価)・I(改善)のマネジメントサイクルの段階ごとに体系的に区分し、事業推進の指標として位置づける。

評価の仕方

5, 4, 3, 2, 1の5段階評定尺度で評価する。

5(大変良い)(創意工夫があり、質的に高い実績となった)
4(良い)(若干問題はあったが、昨年以上の実績を上げた)
3(普通)(工夫や改善がなかった)
2(良くない)(前年度より問題があった)
1(大変良くない)(問題がありすぎた)

評価の活用

平成21年度の実践・評価の結果明らかにされた改善点等を次年度の推進計画の策定に反映させる。

~~~~~ 21年度の反省・評価結果の概要 ~~~~~

各事業内容の詳細については「平成21年度大空町教育経営計画書『大空町の教育』」をご参照ください。

さらに詳しい反省・評価については、社会教育課におたずねください。

表中、総合判定《 》の数字は事業の総合的な評価ですが、これは各〔 〕内の数字の平均点です。

〔 〕の数字は、大事業〔 1、2、・・・〕の評価ですが、これは各〔 〕内の数字の平均点です。

〔 〕の数字は、中事業〔 (1)、(2)、・・・〕の評価ですが、これは各〔 〕内の数字の平均点です。

〔 〕の数字は、小事業〔 、・・・〕の評価です。

1 生涯学習推進事業 総合判定 《 3 . 6 3 》

〔基本方向9 豊かな学びをつくる生涯学習の推進〕

〔基本方向10 学校・地域社会と連携した社会教育活動の推進〕

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>1 成人教育（講座）〔町民の自主的な学習活動を支援する。〕〔 4 . 0 〕</p> <p>(1) 大空町民大学 4</p> <p>(2) パソコン学習支援 4</p> <p>(3) 公民館講座 4</p>                                                                                                                                                                                                 |
| <p>(総括的な反省・評価)</p> <p>町民の学習要求に応じた学習機会の提供、学習情報の提供することができた。</p> <p>パソコン学習支援は、独自活動として定着している。実施回数は48回。</p> <p>小学校の総合的な学習の時間とリンクし実施をした。講座（授業）を機会に町内学校間の交流も図ることができた。</p>                                                                                                                                         |
| <p>2 高齢者教育〔高齢者が自ら学び、心豊かで健康に過ごし、社会参加できる活動を支援する。〕〔 4 . 0 〕</p> <p>(1) 大空町ことぶき大学 4</p> <p>(2) 高齢者リーダー養成事業 4</p>                                                                                                                                                                                               |
| <p>(総括的な反省・評価)</p> <p>学生の学習ニーズを汲み取りながら、かつ計画的な学習計画を組み立て、生きがい感を高める学習事業を充実していく必要がある。</p> <p>本町当番で開催されたリーダー研修では、対話のワークショップにより、コミュニケーション能力を高めることができた。</p>                                                                                                                                                       |
| <p>3 各種団体育成事業〔各種団体の主体的な学習や積極的な地域活動を支援し育成する。〕〔 3 . 8 6 〕</p> <p>(1) 女性団体育成事業 3 . 6</p> <p style="padding-left: 20px;">大空町女性のつどい(4)      友愛セール(3)      女満別地区女性の集い(-)</p> <p style="padding-left: 20px;">東藻琴地区女性の集い(4)      東藻琴地区女性教室(4)      女性団体への支援(3)</p> <p>(2) P T A 育成事業 4</p> <p>(3) 教育文化合宿誘致事業 4</p> |
| <p>(総括的な反省・評価)</p> <p>21年度から大空町として一つの団体になり、自主的な事業の企画・運営がなされ、交流も促進されている。今後も、参加しやすい様々なニーズに応えられるような環境を整備していきたい。</p> <p>各個別実行委員会の取組により、合宿事業は無事終了したが、新たな合宿誘致への取組と実行委員会組織の役割について見直す時期であり、具体的に検討を進めていく必要がある。</p>                                                                                                  |
| <p>4 学社連携（融合）・人材育成事業〔公民館を活用した各種講座の開設を通して、町民の学習活動を充実する。〕〔 3 . 1 7 〕</p> <p>(1) 姉妹都市・友好町交流事業 3 . 6 7</p> <p style="padding-left: 20px;">稲城市児童交流(3)      氷川町生徒交流(4)      稲城市文化交流(4)      稲城市青年交流（未実施）</p> <p>(2) 人づくり研修事業 1</p> <p>(3) 人材バンクの設置 3</p> <p>(4) 学校支援地域本部事業 5</p>                                 |
| <p>(総括的な反省・評価)</p> <p>稲城市児童交流については、東藻琴小学校も交流に参加できるよう働きかけていきたい。</p>                                                                                                                                                                                                                                         |



|                                                                                                                                                                                                                                      |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>氷川町との生徒交流は、相互にホームステイが実施できなかった。また、悪天候時の内容を検討しておくべきである。</p> <p>稲城市文化交流については、東藻琴地区の団体の参加も促していきたい。</p> <p>稲城市青年交流については、21年度から稲城市も予算措置をしないことから民主体での継続を工夫する必要がある。</p> <p>学校教育活動への支援者の人材発掘・確保が課題となっている。早い時期で学校のニーズを把握し的確な人材確保が必要である。</p> |
| <p>5 図書館活動〔町民の読書活動や学習活動の促進に努める。〕〔3.75〕・・・指定管理者への委託事業</p> <p>(1) 図書館読み語り会 4</p> <p>(2) 読書普及活動 4</p> <p>(3) ボランティア活動 2</p> <p>(4) 図書館利用促進活動 5</p>                                                                                      |
| <p>(総括的な反省・評価)</p> <p>幼児を含む家族連れが多い反面、小学生の参加が減っている。引き続き幅広い年齢層の参加を促す必要がある。ボランティアの掘り起こしが必要である。</p>                                                                                                                                      |
| <p>6 生涯学習啓発(事業)〔町民の学習意欲を喚起するため、情報発信と相談活動を充実する。〕〔3.0〕</p> <p>(1) 生涯学習広報誌の発行 3</p> <p>(2) 生涯学習相談 3</p>                                                                                                                                 |
| <p>(総括的な反省・評価)</p> <p>『はばたき』については総合的な情報誌として定着してきているが、定番の情報スペースが多いことから、フリー情報を取り入れる工夫も必要である。</p> <p>教育相談は不定期に行われているが、体系的な対応への工夫が必要である。</p>                                                                                             |

## 2 家庭教育・子育て支援事業 総合判定《3.13》

〔基本方向7 家庭の教育力の向上や幼児教育の充実〕

|                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>1 家庭教育・子育て支援事業〔行政、関係機関等が連携して、学習資源や情報のネットワーク化に努める〕〔3.25〕</p> <p>(1) 家庭教育支援基盤形成事業 4</p> <p>    家庭教育支援チームの設置(4)      子育てサポーターリーダーの養成(4)</p> <p>    子育て・親育ち講座の実施(4)      家庭教育推進協議会の設置(4)</p> <p>(2) 子育て機能強化推進事業 3</p> <p>(3) 家庭教育相談事業(家庭教育相談員の配置) 3</p> <p>(4) 子育て支援ネットワーク充実事業 3</p> |
| <p>(総括的な反省・評価)</p> <p>身近な地域において子育てサポーターリーダー等で構成する「家庭教育支援チーム」を創設し、情報や学習機会の提供、相談体制の充実をはじめとするきめ細かな家庭教育支援を行うことにより、地域全体で家庭教育を支えていく基盤の形成を促進することができた。</p> <p>参加したくてもできない親、興味関心のない親にも取組を知ってもらうべく、より積極的に情報を発信していく必要があることから「訪問型家庭教育相談体制充実事業」として「待機型」から「行動型」に体制をシフトした。</p>                     |
| <p>2 家庭教育・子育て支援情報の発信〔町民の読書活動や学習活動の促進に努める。〕〔3.0〕</p> <p>(1) 各種支援情報の発信 3</p>                                                                                                                                                                                                          |
| <p>(総括的な反省・評価)</p> <p>家庭教育の手引きについて、各種講座及び広報媒体を活用した周知はしているが、活用が図られている状況ではない。一層の活用方を検討する必要がある。</p>                                                                                                                                                                                    |

### 3 青少年健全育成事業 総合判定《4.03》

〔基本方向8 地域で子どもを守り育てる環境づくりの推進〕

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>1 少年社会体験活動 〔年少少女の健全育成を願い、各種の社会体験活動やリーダー育成に努める〕<br/>〔3.83〕</p> <p>(1) ファームスクール 5<br/>                 (2) 放課後子どもプラン推進事業 (= 放課後子ども教室) (文部科学省委託事業) 3<br/>                 (3) 子ども会活動支援 3.5<br/>                     子ども七夕まつり(4)      子ども会ミニ運動会(4)      子育て合宿(3)      子ども会への支援(3)</p> <p>-----</p> <p>(総括的な反省・評価)<br/>                 ファームスクールは、各学校の総合的な学習の時間と連携が図られ、年々充実した内容展開となってきたが、更なる充実を目指して学校との調整が必要である。<br/>                 放課後子ども教室は、女満別・東藻琴地区の現状を踏まえて、それぞれの地区にあった放課後子どもプラン推進事業を展開しなければならない。<br/>                 子ども会は、児童数の減少により単位会としての活動がますます難しくなってきたが、子ども会組織として積極的な企画・立案ができるよう支援・指導していきたい。</p> |
| <p>2 青年社会体験活動 〔青年の健全育成を願い、各種の社会体験活動やリーダー育成に努める〕〔4.0〕</p> <p>(1) 成人式 4<br/>                 (2) 各種青年団体との交流 4<br/>                 (3) 青年団体への支援 4</p> <p>-----</p> <p>(総括的な反省・評価)<br/>                 成人式は、両地区合同で実施し、多くの成人者が集まり、内容も充実してきている。<br/>                 青年団の自主的な活動を促進しながら、上部団体主催事業にも積極的に参加している。東藻琴地区の青年の加入促進が課題である。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| <p>3 青少年健全育成活動 〔青年の健全育成を願い、補導・指導活動や団体との連携活動及び相談事業を行う〕<br/>〔4.25〕</p> <p>(1) 補導・指導活動 4<br/>                 (2) 各種団体活動への支援・指導 5<br/>                 (3) 各種育成団体との連携 4<br/>                 (4) 教育相談事業 4</p> <p>-----</p> <p>(総括的な反省・評価)<br/>                 両地区の現状を踏まえ、各々の地区にあった活動の展開を検討する。<br/>                 全町的な取組と併せて地区毎の情報交流できる場の設定を検討する必要がある。<br/>                 不登校・いじめ・問題行動等に関して学校等と緊密に連携を図り、教育相談業務を推進していく必要がある。</p>                                                                                                                                                                           |

### 4 芸術文化振興事業 総合判定《3.67》

〔基本方針11 芸術・文化活動の推進・充実〕

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>1 芸術文化振興事業 〔町民の文化活動への参加及び芸術文化鑑賞の拡大を図る〕〔4.0〕</p> <p>(1) 町民文化祭 4<br/>                 (2) 青少年文化劇場 4</p> <p>-----</p> <p>(総括的な反省・評価)<br/>                 町民文化祭は、展示部門は同日開催であったが、芸能部門は開催日を別々にした。それぞれ作品の交流や参加団体の交流が図られた。今後とも、両地区での交流を広げ、一つの町としての文化振興を図る必要がある。<br/>                 青少年文化劇場は、新型インフルエンザの影響で高校生が鑑賞できなかったため、時期の設定等各学校担当者との調整が必要である。</p> |
| <p>2 文化財保護活動 〔文化財保護・管理のため調査及び普及活動に努める〕〔3.33〕</p> <p>(1) 郷土資料館の管理運営 3<br/>                 (2) 元町遺跡等文化財保護管理事業 3<br/>                 (3) 文化財調査研究活動への支援 4</p> <p>-----</p>                                                                                                                                                                          |

(総括的な反省・評価)

両地区の郷土資料台帳整備が完了したが、活用する事業等の展開が必要である。  
元町遺跡は、見学のみにとどまっていることから、学習を深める方策の検討が必要である。

## 5 保健体育振興事業 総合判定 《3.83》

〔基本方針12 活動の振興に努める健康づくりやスポーツ活動の推進〕

- 1 社会体育振興事業 〔各種大会や教室、講座等の開催を通じて町民の健康増進とスポーツに対する関心・意欲を喚起する〕 [3.65]
- (1) 町民スポーツ大会 3.5  
第4回町民ソフトボール大会(4) 第4回町民ミニバレーボール大会(3) 第4回300歳交歓バレーボール大会(3) スポーツ緑日(4)
- (2) 少年少女スポーツ大会 3  
少年少女水上運動会(3)
- (3) その他スポーツ大会 3.2  
ジェットラインさわやかマラソン大会(4) もとこ山ふきおろしマラソン大会(3) 東北海道6人制バレーボール選手権大会(3) B & G会長杯武道場落成記念剣道大会(3) 女子バレーボール大会(3)
- (4) スポーツ教室開催事業 3.18  
《少年少女スポーツ教室》 3  
小学生水泳教室(3) スキー教室(3)  
《一般成人スポーツ教室》 2.71  
水中エアロビクス(3) 水中運動教室(3) 町民ゴルフ教室(4) アクアエクササイズ教室(3)  
ボディーメイクストレッチ教室(3) ヘルスアップ教室(1)  
《中高年スポーツ教室》 3  
生き活き教室(3)  
《全町民対象スポーツ教室》 4  
スポーツ体験教室(4)
- (5) スポーツ大会派遣事業 4  
B & G全道剣道スポーツ大会(4) & B G全道スポーツ大会(中止)
- (6) 総合型地域スポーツクラブ支援事業 5

(総括的な反省・評価)

町民スポーツ大会については、参加チームが少しずつ増えてきている。  
スポーツ緑日は、東藻琴地区で室内・屋外で行ったが、会場整備が天候に左右されるため、内容の検討が必要である。  
少年少女スポーツ大会は、両地区の子どもたちの親睦交流の行事として、交互開催も視野に入れて改善を図る。  
ジェットラインさわやかマラソン大会は、参加者増による会場設営や大会運営等を検討する必要がある。また、抽選会は町民参加のレクリエーション要素と、学校参加が増えたことによる要素で、意義の再確認を要する。  
東北海道のチームが大空町に集まり、レベルの高い大会試合が展開された。  
一般成人スポーツ教室では、参加者の減少が目立つことから、周知の方法等を検討する。  
総合型地域スポーツクラブについては、他の地区や団体などに、スポーツクラブの意義等を理解してもらい、普及に努める必要がある。

- 2 スポーツ合宿誘致事業 〔大学等の合宿誘致を通して、町民のスポーツに対する関心を喚起する〕 [4.0]
- (1) バスケットボール合宿 4

(総括的な反省・評価)

練習場の確保はスムーズであった。施設に余裕があるのでもう1チーム誘致できるようにしたい。両地区でクリニックを開催したが、身近に高度な技術に接することができて生徒は大いに参考になった。